

京阪交野線 郡津駅 (交野市) ~ JR学研都市線 野崎駅 (大東市)

歩行距離 9km
標準歩行時間 2時間15分
標準所要時間 4時間30分
(標準所要時間は観光、休憩を含めた時間)

梅ヶ枝の交差点から左の堤防を進み、しばらく進むと、綺麗に手入れされている本尊掛松遺跡があります。また、星田駅、四條畷駅、野崎駅からは、それぞれ星田寺、四條畷神社、慈眼寺など、すこし山側に楽しめるコースがあり、ゆとりがあれば足をのぼしてください。このあたりは楠正行にゆかりのある地でもあることから、南北朝軍の合戦の跡が残っています。



ほんぞんかけまついせき 本尊掛松遺跡

大念仏宗の中祖法明上人が上山と呼ばれる小高い丘の下で、石清水八幡宮より天筆阿弥陀の本尊を感じ給わったという伝説の地です。本尊を傍らの松に掛けてその周囲を踊り廻ったことから、融通念仏宗の念仏踊り発祥の地といわれています。



うちあげ こうほういど 打上の弘法井戸

街道沿いに小さな井戸があり、その傍に「弘法観念水」と刻まれた石碑が建っています。この井戸は、いくら日照りが続いても涸れるようなことがなかったと伝えられています。弘法大師が開いた高野山に通じるこの街道を行き交う多くの人々の、のどの渇きを癒していました。



でんわたかみでひか 伝和田賢秀墓

和田賢秀は楠正行のいとこで、正行とともに四條畷の合戦で戦死しました。墓石は、天保2年(1831年)に建立され、明治30年の楠正行・賢秀五百年忌にあたって現在の墓域に拡張されました。



しじょうなわてじんじや 四條畷神社

飯盛山の西にあり、楠正行を主祭神として楠正時・正家以下一族の将士24人を配祀しています。明治22年、楠正行墓所に創建を予定して着工しましたが、後に現在地に移され、翌年4月5日に鎮座祭が行われました。境内には桜や楓が植えられており、特に春と秋の景観が見事です。



スタート地点までの電車情報

大阪府 淀屋橋駅	京阪本線 特急 約21分	枚方市駅	京阪交野線 約6分	郡津駅
京都府 四條駅	京阪本線 特急 約20分	枚方市駅	京阪交野線 約6分	郡津駅

帰りの電車情報

大阪府 四條畷駅	JR片町線・快速 約13分	京橋駅
京都府 四條畷駅	JR片町線・快速 約24分	京田辺駅

